

ニシンの稚魚放流式開催

ニシンの稚魚放流式が、7月23日に汐吹漁港において開催され、小学生や地域の方約80人が参加しました。

今回放流された1万匹のニシンの稚魚は、4ヶ月間栽培漁業総合センター（宇大崎）で大事に育てられたニシンです。2年後に産卵のため帰ってくるのが期待されることから、参加者は「大きくなって戻ってこいよー」と願いを込めて放流していました。



湯ノ岱温泉まつり開催!

湯ノ岱温泉まつり実行委員会主催による「湯ノ岱温泉まつり」が、7月10日に国民温泉保養センター前で開催され、町内外から約350人が参加しました。

カラオケ大会では、若い女の子5人組のダンスと歌が注目を集め、カメラのフラッシュが飛び交うなど若い世代がまつりを盛り上げ、最後に実施されたお楽しみ抽選会では、地元で採れたタケノコや地場産の豚肉などが用意され、新鮮な食材に当選者は喜んでいました。



津波を想定した避難訓練を実施!

津波が来ることを想定した避難訓練が、7月1日に行われ、上ノ国小学校で実施されました。参加した児童と先生は、同小学校の玄関に一時集まり、そこから花沢温泉前を通過し、夷王山に向かって全速力で避難。海拔約40mまで早い子で5分、遅い子でも10分ほどで到着しました。

訓練後に校長先生から、「津波が来ると思ったら急いで高台へ逃げるように」と話し、みんなで防災意識を高めていました。



無料で刃物研ぎサービス実施!

上ノ国建設業技能者協会（松塚清人会長）が7月22日、勝山交流館前において無料で「刃物研ぎサービス」を実施しました。

この日、地域の方25人が持ち寄った包丁は、82丁。その包丁を同協会の会員10人が、砥石を使って、少しずつ水をかけながら丁寧に包丁を研ぎ、きれいに研磨された包丁を見た主婦らは「大事に使わせてもらいます」と感謝の言葉を伝えていました。

